

市原ロータリークラブ 来し方・行く末

卓 話

2017.8.23

by shiratori

市原ロータリークラブ 創立時資料

- 創立年月日 1964年6月22日
- 承認年月日 // 7月11日
- スポンサークラブ 千葉ロータリークラブ
- 特別代表 本部 眞之
- 認証状伝達式 1965年3月27日
- 場所 五井中学校講堂
- RI認証クラブ番号 15028
- 地区内クラブ創立順位 23番目
- 創立会員数 29名

市原ロータリークラブ認証状

1964年6月

RI会長 カールPミラー ガバナー 永沼正久



国際ロータリー認証状伝達式

1965年3月27日



市原ロータリークラブ

初代会長 副会長 幹事







石福
与那嶺
近藤 小熊 今村 鳥谷部 古城
小泉
根本
川上 鶴岡

バナーの変遷



1964-1980

古城江観氏
デザイン



1980-2004

小出善三郎氏
デザイン



2004-

左京武充氏
デザイン

酒枝会員(創立会員)海上会員



例会場の変遷

- 創立総会 1964.6.13 五井白山閣 創立会員29名
- 例会場
 - 1964.6.13 千葉相互銀行市原支店
 - 1966.2. 3 旭硝子千葉工場見学者ハウス
 - 1968.7. 1 千葉出光会館
 - 1970.7. 1 姉崎ロイヤルホテル
 - 1976.7. 1 五井ポポロ3階
 - 1977.7. 1 姉崎ロイヤルホテル
 - 2005.7. 1 五井グランドホテル

地区と年会費の変遷

	<u>地区</u>	<u>年会費</u>
• 1964~1967	358地区	?
• 1967~1973	357地区	8万円
• 1973~1976	349地区	10万円→13万円
• 1976~1991	279地区	16万円→18万円
• 1991~2016	2790地区	18万円→20万円
• 2005~2017	//	20万円→24万円
• 2017~（例会を月二回に変更）		24万円→18万円

市原RCな主な出来事

- 1967 京葉高校にインターアクトクラブを提唱 設立
- 1969 5周年記念式典 (出光会館)
- 1971 定款・細則を作成しクラブの体裁が整う
- 1972 会員同士の呼称を「さん」付に決める
- 1974 10周年記念式典(出光会館) 大山名人講話
- 1974 PJ.RCと姉妹関係締結 第1回訪問
- 1977 第330地区大会参加しPJ.RC 第2回訪問
- 1978 PJ.RCガネサン他10名 第1回来訪
- 1979 ニコニコボックス 100万円突破

1983 PJ.RCと短期交換学生取決め 第3回訪問
マレーシアからシンガポールでホットしたところ



- 1983 ローターリー情報研究会を第3分区で実施
- 1983 地区「夫人の集い」に参加
- 1983 第1回PJ短期交換学生5名受入 1ヶ月間
- 1984 20周年記念例会(出光会館) PJより家族共
32名 S.K.D 交通広報車寄贈 第2回来訪
- 1984 第2回PJに交換学生6名＋教師派遣
- 1985 PJ.RC表敬訪問 10名 第4回訪問
- 1985 第3回PJ交換学生6名受入 以後継続
- 1987 齊藤 博 会員ガバナー就任
- 地区大会 市原市民会館 藤原弘達 ひろさちや SKD

二十周年記念事業

市原市へ交通公報車寄贈



市原ロータリークラブより市原市へ寄贈
された市原警察使用の交通パトロール車

松竹歌劇団 SKD

市原RCの定番



1988 市原中央RC創立総会 8名新クラブへ移籍

1988 330地区大会出席しPJ.RC 第5回訪問



1989 25周年記念式典 浜野玉姫殿 記念植樹

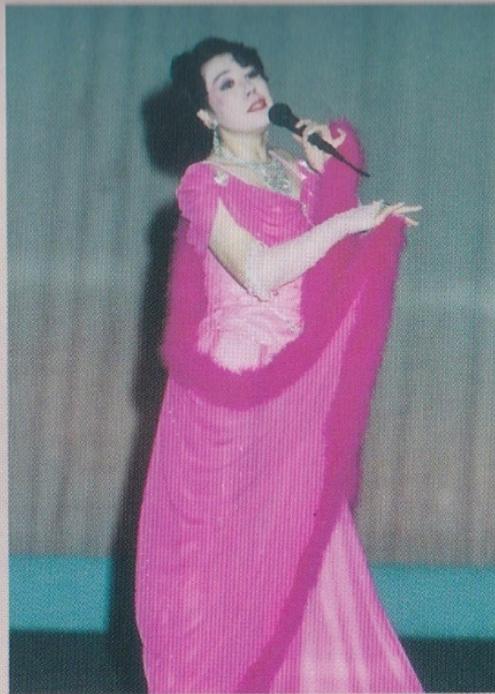
25周年記念事業



- 1989 「静かな駅とアメニティ教育」のフォーラム開催
- 1990 PJ.RCから15名(夫妻) 第3回来訪
- 1992 PJ.RCへ24名(夫妻とも) 第6回訪問
- 1993 初の女性会員入会



1993 30周年記念式典 市民会館 小ホール
春日宏美とプリティガールズ
R財団 米山 社会福祉 PJ福祉事業寄付



— 記念アトラクション —
春日宏美&プリティガールズの熱演

1999 35周年記念事業 スロバキア民族舞踊団公演

プログラム表紙

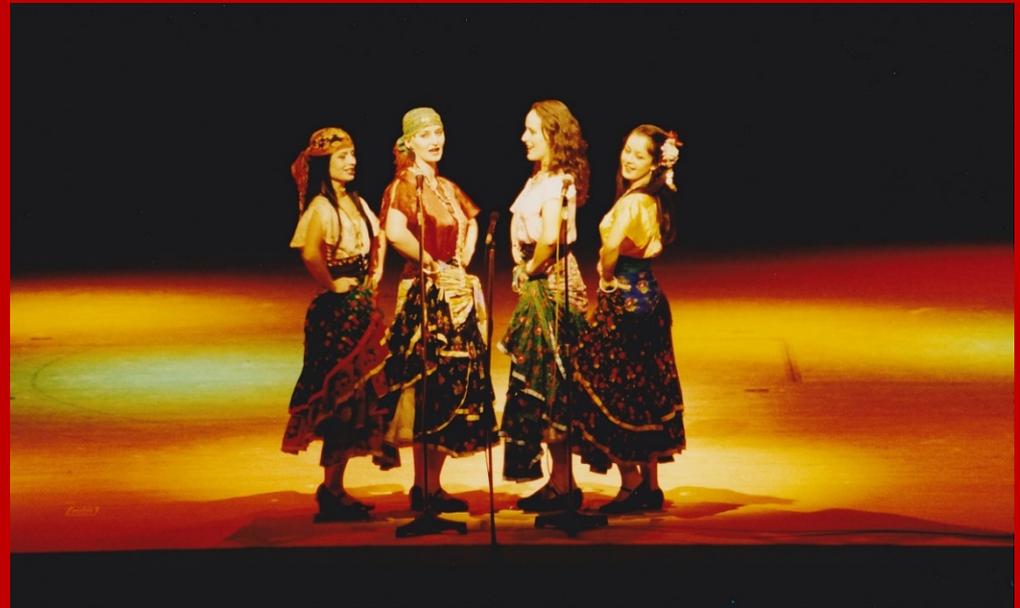
SARISAN

スロバキア民族舞踊団シャリシャン

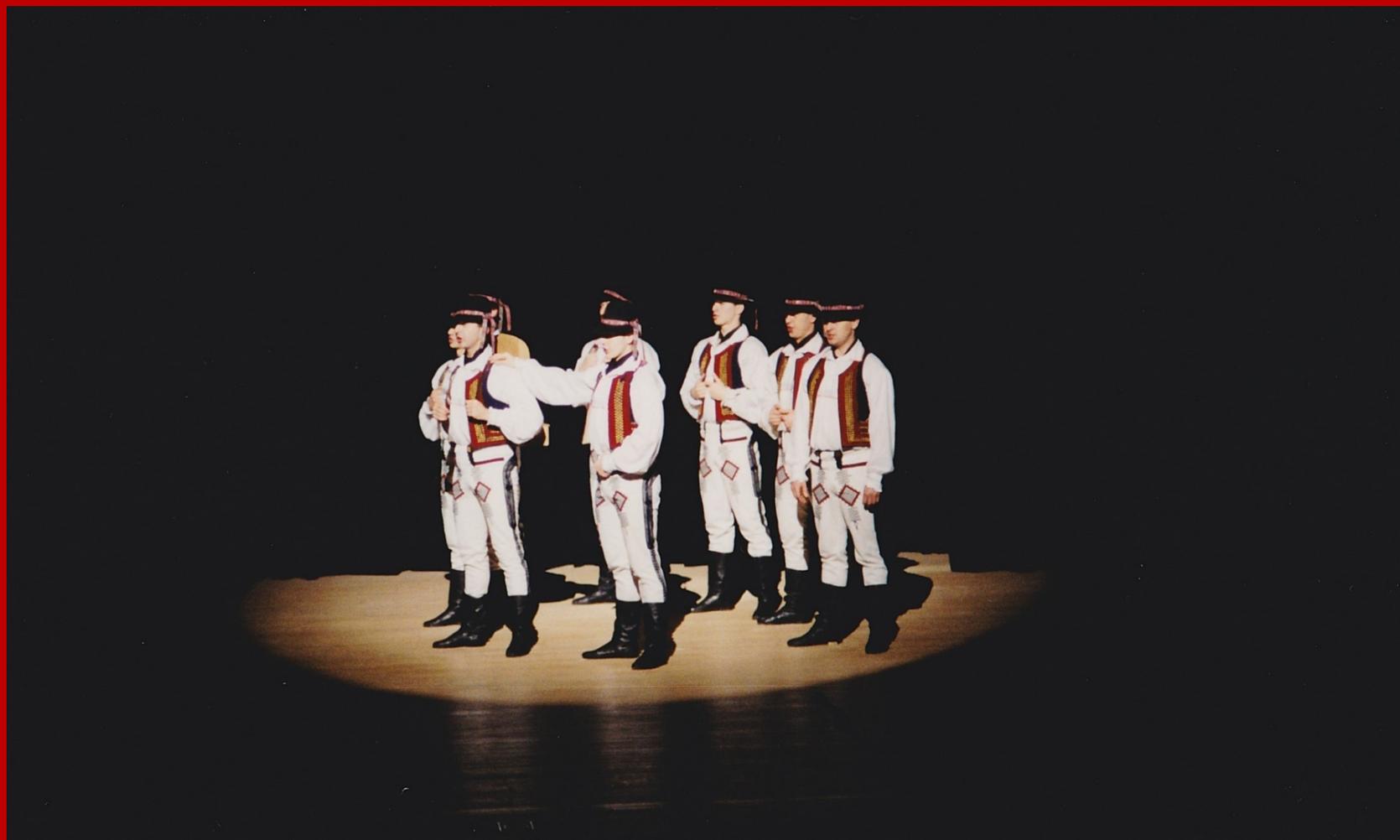
1967年に設立。東スロバキア・シャリッシュ地方の中心都市プレショフに本拠を置き、主として学生からなる約60人の団員を擁する。スロバキアでは最高水準のアマチュア舞踊団に数えられ、その声援は国外にも及び、公演した国はヨーロッパ18か国をはじめ北米、南米、アフリカ、アジアの諸大陸にまたがり、1998年にはシチリアで開催された国際民族舞踊祭では最高賞を獲得した。日本公演は今回が初めてで、来日するメンバーは踊り手16人、歌手5人、楽士9人、振付1人、マネージャー1人の計32人で、以下の人たち。



1月市民会館大ホール



シャリシヤン舞踊団(男性)



シャリシャン舞踊団楽団員



舞踊団 入場券 無料



市原ロータリークラブ 創立35周年記念事業
スロバキア民族舞踊団「シャリシャン」市原公演

SARISAN

1999年1月23日(土) 午後1時開演(開場12:30)
入場料:無料 全席自由 会場 市原市市民会館大ホール

SARISAN

入場券

全席自由

1998 PJ.RC 26名(夫妻とも) 第5回来訪

2004 40周年祝賀会 ニューオータニ 上総国分寺
尼寺跡に山桜を植樹 熊坂牧子(ソプラノ)
40周年記念誌発行

2006～08 白鳥政孝会員 ガバナー就任
地区大会 ニューオータニ 塩川清十郎

2008 地区大会 ニューオータニ 藤川 享胤

2006 PJ. RCから地区大会に参加 第6回来訪

創立40周年記念写真





国分尼寺回廊と40周年記念植樹の山桜

- 2008 市原中央高校IA認証状伝達式
- 2010 米山奨学会学生 受入
- 2011 PJ.RC50周年式典参加 第7回訪問
- 2011 東日本大震災発生 原発事故発生
- 2011 交換学生 急遽帰国
- 2014 創立50周年記念式典
- 2016 表彰授与 週報、100%PHクラブ、ポリオ貢献
- 2017 定款改定により年会費を18万円とする
- 2017 例会開催を月2回とする

PJ.RC創立50周年式典

西村会長とPJRtn



創立50周年記念式典 ニューオータニ

記念植樹



アトラクション



姉崎明神囃子による神楽、太鼓

創立からの奉仕活動

- 五井中学校へ記念品贈呈チャーターナイトのお礼
- ボーイスカウト援助 1965～1972
- 京葉高校奨学金贈呈 1965～1971
- 加茂・南総地区水害見舞金 1966, 1970
- 中学生弁論大会に寄付 1966
- 保健所へ陳列棚寄贈 1966
- 交通安全協会に横断用旗を寄贈 1965～1972
カーブミラー設置他
- 養老院へ慰問 1965～1971

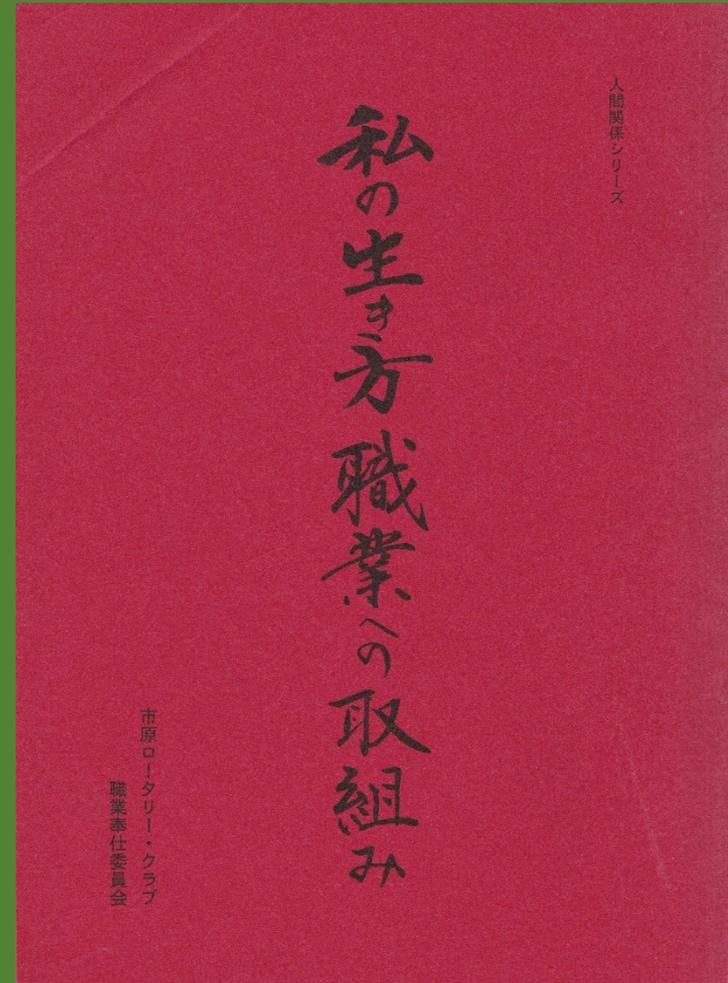
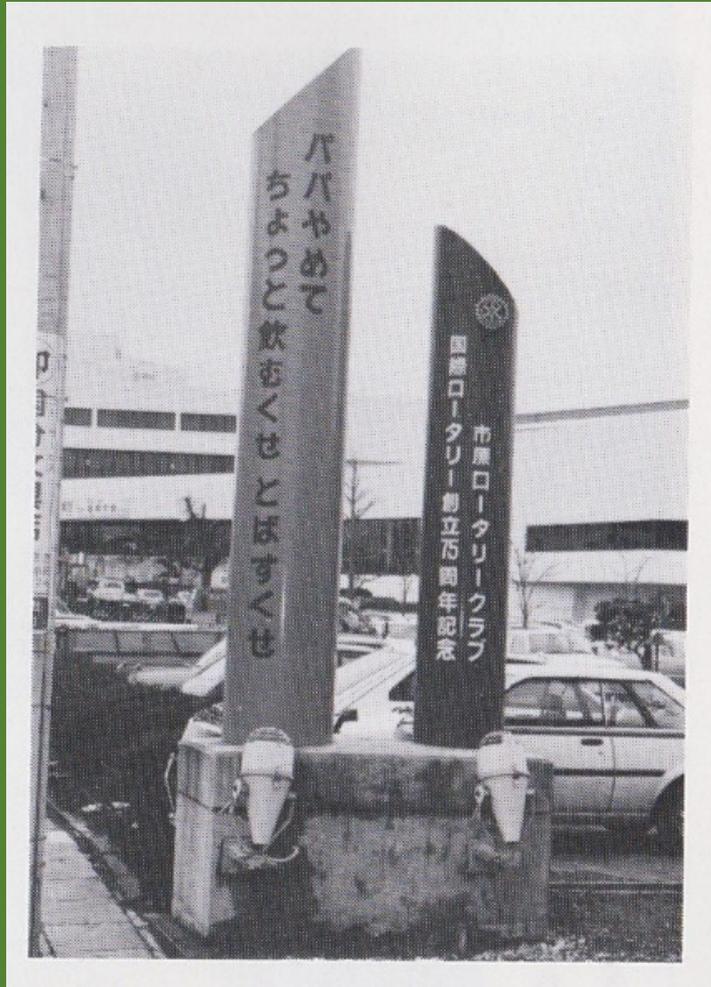
- 車椅子の寄贈 1968,1969,1973
- 八幡 五井 姉崎駅に屑籠設置 1968
- 京葉高校 IA 結成から提唱クラブ 1967~2004
- 保健所と共催 診療奉仕活動 1969
- GSE受け入れスコットランド、アメリカ 1970,1974
- 平和園に援助金を拠出 1970~1971
- 公害防止の一環として植樹 1970,1971
- 身障者へ補助器具贈呈 1973
- 老人福祉センターにTV,送設備寄贈 1974
- 市原福祉事務所に50万円寄付 1975

- 酒枝会員のフィリピンに
レントゲン車寄贈の応援 1975
- 袖ヶ浦養護学校に40万円寄付 1975
- IAクリスマスパーティに
平和園児童35名招待 1976
- 歳末警戒警察官の労に贈呈品 1976
- 職業奉仕事例集発行 1978
- オーストラリアIAC受け入れ 1978
- ロータリー財団奨学生派遣 1979
- アメリカ ロスアンゼルスIAC受け入れ 1979

- 婦人消防士4名,警察官2名職業奉仕賞 1979
- ローター75周年記念事業1万円/人寄付 1980
- // 老人ホーム花水木を植樹 1980
- // 交通安全標識塔設置 1980
- 財団奨学生派遣 榊原さん,田中君 1981
- // 受入れ ターニャ(イリノイ州) 1981
- 530運動にジュース900缶10万円 1981~1985
- 陸上自衛隊下志津高射砲学校見学 1981
- 市原学園に10万円寄付 1985

交通安全標識 山田 守さん作

職業奉仕委員会



陸上自衛隊木更津ヘリコプター団訪問

1989

幹部の方々と懇親会を開く



- 職業奉仕賞 消防局、ロイヤル、郵便局 1986
- 緑化運動 いちはら刑務所に植樹 1986
- マレーシア脳性麻痺協会に千ドル寄付 1988
- 歌舞伎観劇 国立劇場 1991
- 千葉県中学校剣道大会主催 1991
- 有秋園 看護師 職業奉仕賞 1992
- 川副千尋さんミニコンサート開催 1995
- 市原高等技術専門校見学 職業奉仕 1995
- 「ロータリーの栞」 発刊 齋藤博会員 1996
- 「ないことの美しさ」 // 山田守会員 1996

刈羽.柏崎原子力発電所見学 1993

炉心に立つ



行形亭にて



齊藤 博会員の著作 ロータリーの思想

ロータリーのしおり

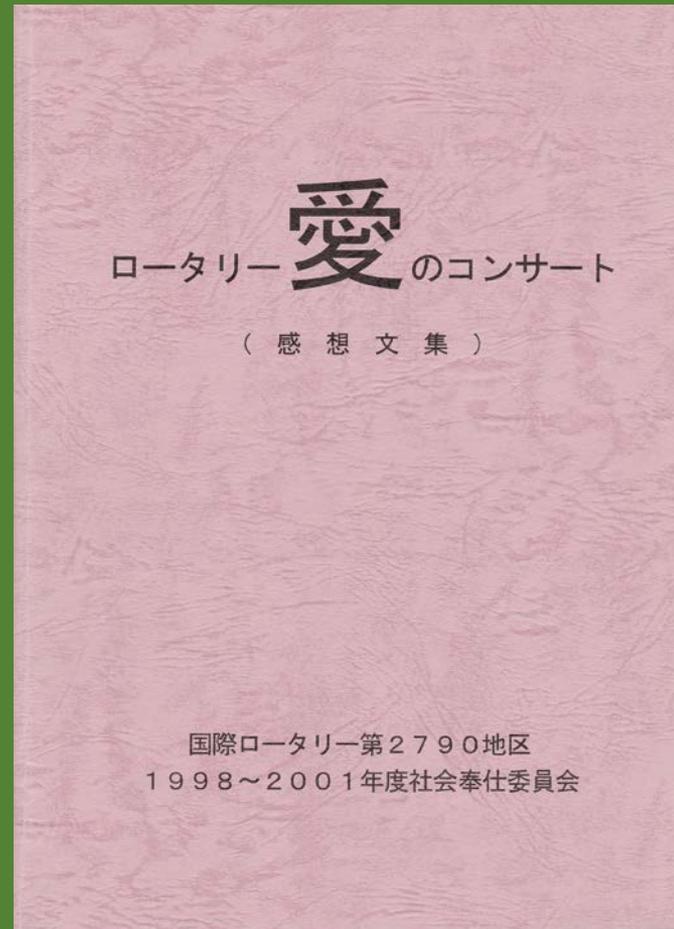
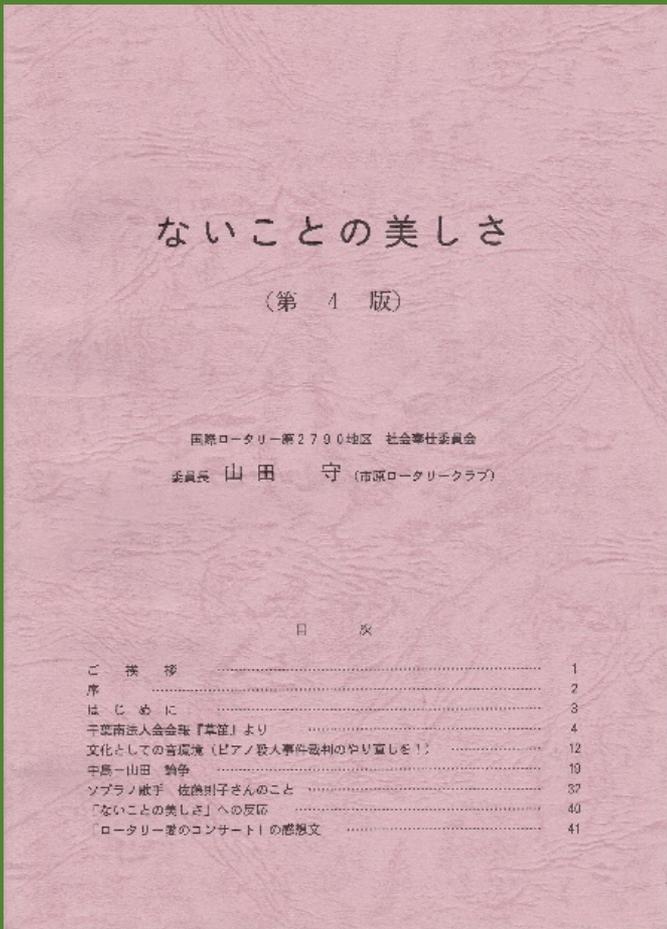
市原ロータリー・クラブ
齊 藤 博

目 次

序	1
まえがき	3
ロータリー発生史	6
日本ロータリー史（1）	36
日本ロータリー史（2）	49
クラブ奉仕	64
職業奉仕（不況に強い哲学）	74
社会奉仕	92
国際奉仕・世界社会奉仕	113
新世代のための奉仕（青少年奉仕について）	127
ロータリーの組織	150
ロータリーの組織管理論	169
参考文献	202
履歴	204

2003年7月末日

山田 守会員の奉仕活動





⑪ お節介看板である。文言は素晴らしいが、これ自体が大きなゴミになる。



⑫ 花一杯、看板一杯。これは美しい景観でしょうか……？



⑬ 心ないお節介看板が美しい道路の景観を台無しに……。



⑭ 電柱、電線、醜い看板…… 典型的な日本の街並み。



⑮ 電柱のないことに加え、一軒一軒個性を出しながらも統一された美しい街並みの上三之町通り。(飛騨の高山)

水



⑯ 朝未だき湖面を水鳥が波立たせる。対岸に行く一番列車の汽笛がこだまする。(ハルシュタット、オーストラリア)



⑰ 鏡のような水面は景観を倍にして映し出してくれる。そのことをわきまえたデザインの橋の佇まい。(蘇州、中国)



⑱ 水は流れることにより音を出してくれる。その音が聞こえることが大切である。(ベルン、スイス)

木造建築



⑲ 木骨と白壁によるブラック&ホワイトのチューダー様式建築群。(チェスター、イギリス)



⑳ 何時訪れても変わることのない、何時も安心して訪ねられる骨太の木造建築の町並み。(ストラズブル、フランス)

長期交換学生カーラ(オーストラリア)受入

1993

〃 木島さん(〃) 派遣

1993



クラブ親睦ゴルフ大会



- 東電福島第2原子力発電所見学 1996
- // 葛野川水力発電所見学 1998
- // 六ヶ所村原子力処理所見学 1999
- PJ.RCニツパ脳炎救済ファンド101,000寄付 1999
- 東電福島第1原子力発電所見学 2001
- // 横浜火力発電所見学 2000
- ローターリー情報講座(斎藤会員)開催 2002
- 酒枝会員(創立会員)を囲む座談会収録 2002
- 東電常陸那珂火力発電所見学 2003

- 岡本太郎記念美術館長 岡本敏子氏 卓話 市原中央RC合同例会 2003
- 東電六カ所村施設見学 2006
- 能登半島地震災害義援金 2007
- 新潟中越地震災害義援金 2008
- 地域社会貢献基金立上げ 2008～2017
- 東電奈川渡ダム発電所見学 2008
- 市原中央高校IA 認証状伝達式 2008
- 国際交流協会にコピー機寄贈 2008

- ライオン千葉工場見学 2010
- 東日本大地震災害義援金の送付 2011
- 隅田川下り(屋形船) 2011
- 鴨川亀田病院見学 2012
- 伊勢神宮参拝 一泊親睦旅行 2013
- 放射線医学総合研究所見学 2014
- 横須賀、鎌倉、横浜親睦旅行 2014
- 挨拶運動を展開 2015~
- 東京湾クルーズ、歌舞伎観劇 2015

これからの ロータリーを考える

ロータリーで養うところ(考え)は

- 家庭に
- 会社経営に
- 地域社会に

役立つものである

富の偏在が生む 格差社会

大富豪62人が世界の富の半分を持つ

- ・秩序の乱れ
- ・絶え間ない紛争 難民の発生
- ・テロの脅威
- ・富豪の租税回避

ロータリーは思想である

- ◆ 「超我の奉仕」……………哲学
他を思いやる心
- ◆ 「最もよく奉仕する者
最も多く報いられる」……………実践哲学

優れている ロータリー思想

ロータリアンはロータリー思想を
日々研鑽していたので

1929年 大恐慌の時 ロータリアンが経営
していた会社は倒産しなかった

ロータリアンは商工会議所を通して
倒産した会社の再建を手助けした

ロータリーの魅力は ロータリーの思想・活動から

- 親睦 本音で話せる心の通う仲間がいる
 ところが癒される
- 国内外に共通の価値観を持つ仲間がいる
- 人格の形成 人間力 豊かな感性を養える
- 人のお役に立てる喜びを知る 奉仕の心
- 平等・対等の関係から相手を尊敬する対話
 の素晴らしさを学ぶ

ロータリーの将来について

ロータリアン自身の質の向上にかかっている

- ロータリアンの思想・哲学の学習による質の向上
- ロータリーは他と違う思想・活動の差別化を図る
- 世界のロータリアンが長い間求めてきた五つの
共通の価値観を活動の基本の考えとする

[中核的価値観] を深めていく

中核的価値観 core values

- 奉仕 Service
- 親睦 Fellowship
- 高潔性 Integrity
誠意を込めた考えと行動から身につく品格
- 多様性 Diversity
多種多様の考えや立場を尊重するところ
- リーダーシップ Leadership
教養を身に付け 率先して行動する精神

今後のロータリアンの心構え

- 世界に共通するロータリーの中核的価値観を向上させ世界理解・平和に貢献する
- 参加し、体験しなければよい感性は身につかない
- 会話 討論 ディベートと違う対話のこころを身に付けて対等な関係を深め 向上心 謙虚さを失わず奉仕の心を一段と磨きあげて ノーブレス・オブリージの気構えを持ち 真の紳士 淑女であれ

- 会員同士の間柄はイーブンである
- 尊重し合い 前向きに考えて行動する
- 異論に対して寛容である 多様性
- 学んでは実践し 実践しては学ぶ を繰り返す
- 体験し 癒し合う 励まし合う 仲間である 親睦
- 挨拶の飛び交うクラブである 親睦の基本
- 意義を考え 意識を持って 参加し 出席する

- 好奇心をもって付和雷同せずに考える 自立
- 「自分は何も知らない」ことを自覚する 謙虚
- 相手の立場に立ってものごとを考え、
人のお役に立とうとする人「超我の奉仕」 洞察
- 人の言によく耳を傾ける 多様性
- 多くの体験をする 感性 教養
- 富の追求と徳の追求は矛盾しないバランス
よく共存させる 虚栄心は上手に使えば、 経営
自分を磨き成長させる原動力となる

- 「清く 正しく 美しく」のころをもつ 宝塚歌劇団
四つのテストと同じである
- 幸せは物の豊かさではなく、“心のありよう”である
その都度、自らの心、良心に従い、柔軟に考え、行
動していく力をもつことが大切である
- ロータリーは自分自身の人作りであると心得る
自分の人作りは家族に 経営に 社会に 役に立つ
- 実践活動がクラブ内の親睦を深め活性化を生んで
いる

ロータリーからの教訓

「財の道」か「徳の道」かの岐路に立つ時

こころ安らかを幸せというならば

「徳の道」を歩む方が安らぐ→幸せ

織田信長 権力志向

豊臣秀吉 家の繁栄

徳川家康 民の平和

「みんなのためになるかどうか」